



平成 24 年 1 月 18 日

各 位

会 社 名        ゲンキー株式会社  
 代表者名        代表取締役社長        藤永 賢一  
 (コード 2772 東証第一部)  
 問合せ先  
 役職・氏名        執行役員管理本部長    上田 匡英  
 電 話             0776-67-5240 (代表)

## 平成 24 年 6 月期第 2 四半期 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成23年7月27日に発表いたしました平成24年6月期の第2四半期業績予想を下記のとおり修正いたします。

## 記

1. 平成 24 年 6 月期第 2 四半期業績予想数値の修正 (平成 23 年 6 月 21 日～平成 23 年 12 月 20 日)  
 連結業績 (単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
前回発表予想 (A)	29,000	650	800	415	円 銭 120 89
今回修正予想 (B)	28,304	736	950	495	144 21
増減額 (B-A)	△696	86	150	80	
増減率 (%)	△2.4	13.2	18.8	19.3	
(ご参考) 前年同期実績 (平成 23 年 6 月期第 2 四半 期)	24,547	562	725	343	100 00

## 2. 業績予想の修正理由

## (1) 第 2 四半期累計期間の業績予想の修正理由

当第 2 四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により低下した企業生産活動に緩やかな回復傾向が見られたものの、米国・欧州の財政問題に伴う円高進行や、厳しい雇用情勢を背景とした個人消費の低迷など、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移いたしました。

このような状況の中、当社グループは、岐阜県に 4 店舗出店し、ドミナントエリア構築に邁進いたしました。また既存店の活性化を図るため、メガドラッグストア 25 店舗において化粧品部門などの改装を行いました。その他、毎週チラシによる日替り販売や、クーポン配布を実施するなど、生活必需品をより低価格で買い求めたいとするお客様のニーズに応じてまいりました。その結果、既存店における売上高が前年同期比 104.0% と伸長いたしました。

しかしながら、第2四半期累計期間中に出店を予定しておりました一部店舗におきまして、第3四半期以降に延期となったこと等によって売上高は当初計画を若干下回る見込みであります。

また、利益に関しましては、売上原価の改善やきめ細かいマージンミックスの結果、荒利益高が当初計画を上回ったことで、営業利益、経常利益、四半期純利益とも当初計画を上回る見込みとなりました。

以上の内容から、業績予想を修正することといたしました。

なお、通期の連結業績予想につきましては、依然として景気動向や個人消費環境が不透明な状況であることから、修正はいたしません。

※上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上